

評

◎小影 細川花紅著

京橋區銀座三丁目 左久良書房

四六版製本費金二十八錢

寫眞熱心家の道樂になりし美しい氣の利
た小冊子で、七くさ、えと馬、八千代帥の鮮
麗な寫眞エハガキが三枚口繪としてアル
バム式に挿入である、中は輕妙な韻文や散
文で讀て面白く印刷用紙に畫學紙を用ゐ
たなどほわるく凝つたものである。(水聲)

◎如何に家計を整理すべき乎

青山千駄ヶ谷 鹿鳴社

四六版二二四頁正價三十五錢

家庭改良に熱心なる羽仁もと子女史の新
著で、内容は書名の示す通り、新にホーム
を造らんとする人は勿論、已に主婦たる人
々にも極めて有益なる好著である。

◎ハガキ形スケッチ箱

神田區表神保町 文房堂

薄鐵製一個八十五錢

ハガキ大の寫生箱で、中にはパレットあ
り、給具十八色を入るべき仕切あり、小形
な輕便なものであつて、これにプロクタを
入れて持つて歩けば一寸した景色を寫す
に重寶である。

◎繪葉書本會路

野田道三筆
紅百合 太田三郎筆

日本橋通二丁目 松聲堂

前者は六枚一組三十錢 後者は同じく三十
五錢、前者は景色畫で清洒なる描法で見
て心持よく、後者は人物畫で當世の若き婦
人を描けるもの石版二十何度刷といふ手
のかゝつたものである。

◎水彩エハガキ山和水 丸山晚霞筆

太田、鹿子木、満谷、和田、岡田、
藤嶋筆

◎清嬌 小石川久堅町 日本葉書會

丸山氏は舊作であると迷惑して居らるゝ
が、淺間山下の秋景はよい出来である。清
嬌は大きな繪を三色版に縮めたもの、原畫
の面影はよくわかる。何れも六枚一組で前
者は十八錢後者は三十五錢。

◎問に答ふ

問、日本人の筆になれる鉛筆畫の臨本に
して初學者に適するもの指示されし

答、小山正太郎先生の 中學臨畫帖可なら
ん。發行所は日本橋通三丁目成美堂。

問、中學世界などの口繪は水彩畫の臨本
或は參考として差支なきや 津音 陶遊

答、數万部印刷さるゝ由につき、刷色不
同、且原畫は五六色より成りしもの故完
全とは云ひ難けれど、解説と對照して見る
時は差支なからん。

問、ヒンクマターやロイズマターは水彩
畫を描くに必要なりや、又代用品ありや、

茨城河北生

答、初學者には用なし、たゞ美はしき花な
ど描くに用ふるあり。人物畫にも有用な
り。代用としてはカーマインの類を淡く
して用ふべし。併し眞の透明せる美妙なる
色は出て難し。

寄書

水彩畫に志せし動機及び昨今

羽後化行

里郷八九友人間に六七年前より新派俳句
會なるものが、有て、一盛一類今尙繼續
して居るが、會の參考書に先年買った彼の
子規隨筆の口繪に、子規氏が書いた水彩
畫を見たのが、抑も僕が水彩に志した動
機である。次で近年繪葉書會の流行が再
熱の基と成た。溇山人が讀賣紙上に説く
如く、俳句と繪葉書は趣味上離れ難き關
係を持つて居る。風景は勿論其他の嗜好物
を寫生し、水彩繪葉書を作り、其れに俳句
を書き同好に交換を申込むなど、昨今無
無上の懐みとして居る。

* * * * *